

資料 2

2. 平成 23 年度事業方針について

来年度は以下の事業を行う予定である。

1) 症例検討会の実施

会員が勤務する施設と会員が担当している患者様にご協力いただき、症例検討を行う。理事の先生方に助言をいただき、会員の資質向上をはかる機会とする。

2) 講習会・技術講習会の実施

会員および外来講師による講習会・技術講習会を行う。その内容は、理学療法を行うために必要な技術だけでなく、理学療法を行う際に有用な他職種の知識をも取り入れる。また新人会員の教育をさらに充実させる。

3) 第 11 回症例研究学術大会ならびに懇親会の実施

平成 23 年 12 月、チサンホテル神戸において第 11 回症例研究学術大会ならびに懇親会を開催する。渡邊裕文 大会長、後藤 淳 準備委員長のもとで、特別講演、助成研究報告、症例研究発表を行う予定である。

4) 雑誌「関西理学療法」第 11 巻の発行

鈴木俊明先生の責任編集により、「関西理学療法 第 11 巻」を発行する。内容は、平成 23 年 3 月に実施する 1 泊研修会の内容、平成 22 年 12 月に開催された症例研究学術大会の優秀演題の論文、平成 23 年度助成研究論文、そして平成 23 年度症例研究学術大会の抄録集を予定している。

5) 理事会・評議員会の実施

上記事業の運営について検討するため、理事会ならびに評議員会を開催する。

6) 1 泊研修会の実施

平成 24 年 3 月中旬に 1 泊研修会を開催する。

7) 東北地方太平洋沖地震の被災地支援のための義援金について

平成 23 年度に開催される技術講習会の収益を義援金として寄付する。